

第25回被害者支援研修会

『子どもの被害と対応の実際』

開催日時	：	2023年9月 10日(日) 10:00～16:00
企画委員会	：	第4期後期 被害者支援委員会
開催方法	：	オンライン開催

◆企画主旨◆

私たちは領域にかかわらず、子どもの被害の話を聴くことがあります。「子どもの被害を聴く」となったとき、真っ先に頭に思い浮かべるのは心理的ケアですが、関係機関と連携すること、刑事手続きにつながるような場合には特に事実をしっかりと確認することも、重要で必要な視点となります。

本研修会では、子どもの被害にどのように耳を傾け、どのようにかかわるのか、その手法や現場での実践を取り上げます。

午前の部では、「子どもから被害を聴く」と題して、子どもの被害にかかわる面接方法の一つである司法面接を学びます。司法面接は、虐待や事件、事故の被害を受けた子ども、あるいは、その疑いのある子どもから、できるだけ正確な情報を、できるだけ負担なく聴取することを目指す手法です。子どもたちのこころの安全を確保しながら事実を確認していく司法面接の手続きや考え方を知っておくことは、司法関連領域のみならず、教育や福祉、医療など、幅広い領域で役立つものと思います。

午後の部は、「子どもの被害にどうかかわるか」と題して、心理的な立場からのかかわりの実際について考えます。学校臨床現場、児童相談所、民間被害者支援団体からの実践報告をお聴きしながら、それぞれの領域や現場での工夫、今後の課題について、掘り下げていきます。

なお、グループワークを行いますので、カメラとマイクが利用できる設定でご参加ください。また、実践の現場からご報告いただく時間がありますので、守秘の保てる環境からご参加いただけるようお願いいたします。

幅広い領域から多くの皆様のご参加をお待ちしています。

主催

一般社団法人 日本臨床心理士会

◆ 開催内容

午前の部 (10:00～12:30)

10:00～12:30	テーマ	子どもから被害を聴くー司法面接の基礎と実践ー
	講師	① 仲 真紀子 (北海道大学名誉教授・理化学研究所) ② 田中 晶子 (摂南大学現代社会学部現代社会学科教授)
	内容	司法面接の手法について、講義とワークを通して実践的に学びます ・聴取の問題に関する講義 ・自由報告と演習 ※ブレイクアウトルームで3人1組で行います ・司法面接の構造 (挨拶ーラポール形成ーグラウンドルールー思い出して話す練習ー本題等) の説明 ・NICHDプロトコルの説明を含めた実践動画の視聴
12:30～13:30	<< お 昼 休 み >>	



※ 開催内容は変更されることがありますのでご了承ください。

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

午後の部 (13:30～16:00)

13:30～15:10	テーマ	子どもの被害にどうかかわるか ～各領域・各段階における実践と課題～ <実践報告>
	講師	①久世 大介 (福岡県教育庁北筑後教育事務所スクールカウンセラー・スーパーバイザー) ②浦本 舞子 (北海道函館児童相談所 / 福祉専門員 (心理判定員)) ③齋藤 梓 (上智大学総合人間科学部心理学科准教授)
	内容	話題提供① 学校臨床現場における実践と課題 話題提供② 児童相談所における実践と課題 話題提供③ 民間被害者支援団体における実践と課題
15:10～15:55	テーマ	子どもの被害にどうかかわるか ～各領域・各段階における実践と課題～ <パネルディスカッション>
	内容	3つの実践報告をもとに、子どもの被害にどのようにかわるか、その工夫や課題について、パネルディスカッションと質疑応答を行います。
15:55～16:00	全体まとめ	

全てのオンライン研修・受講していただき、受講合計時間が5時間以上となった方は資格更新ポイントの付与対象者となります。

※ 開催内容は変更されることがありますのでご了承ください。

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（1）

- ・当研修会は、Zoomというツールを使用します。Zoomミーティングを経験されている方を対象にしています。Zoomの使用方法やビデオ・マイクの操作を理解していることが必要です。なお、当会では、Zoomや機材に関するお問合せには対応いたしかねます。
- ・ パソコンもしくはタブレットでの参加をお願いします。
スマートフォンでの参加も可能ですが、資料を画面共有した際に文字が見えにくい場合等があり推奨しません。
- ・有線または無線ブロードバンド回線、ビデオ・マイク（内蔵もしくは外付け）が必須となります。
- ・当研修会は、資格更新ポイントの付与を前提としていることから、ビデオは常に「オン」の状態を受講いただきます。当研修会のZoomはフォーカスモードを使用していますので、事務局では参加者のビデオ画面は見えますが、参加者は別の参加者のビデオ画面が見えません。
- ・また、マイクは通常「ミュート」とし、必要に応じて「ミュート」を解除していただきます。
- ・参加者のパソコン等の性能（CPU等）やインターネット接続回線（Wi-Fi電波が弱いなど）によっては、正常に受講いただけない場合があります。必ず、事前にご確認ください。
参加者の機器やインターネット接続、環境を原因とするトラブルなどが発生した場合には、オンライン研修会・開催中の対応はできません。

◆ オンライン研修会（Zoom）申込時の注意事項（2）

- ・初めて Zoom を利用する方は、Zoom アプリケーションをインストールしてください。
https://zoom.us/download#client_4meeting
また、アプリケーションインストール後に1度接続テストをしてみてください。
<https://zoom.us/test>
- ・Zoomのシステム要件は、[こちら](#)を参照ください。
- ・参加するだけならば、Zoomアカウントの登録は不要です。
- ・研修会当日に、Zoomのシステムや当会に起因するトラブルが原因で中断・中止した場合、時間の延長・別日程での開催のいずれかの対応を行います。
なお、当会はそれによって生じる損失の責任を負うことはできません。
- ・受講者1名につき1端末で参加してください。複数端末で受講されていることが確認された場合、強制退出していただくことがあります。
- ・1名分の申込みでの複数名の聴講は禁止します。
- ・参加者による録音・録画は如何なる場合も禁止します。

◆ 申込から参加までの流れ

- ・ 申込が完了した時点で、申込時に入力されたメールアドレスあてに研修会お申込み自動返信メールが届きます。自動返信メールには、付番された研修会・講座番号、受付番号や申込時の入力内容が記載されるとともに、参加費のお支払い方法等をお知らせしています。
なお、事前登録が完了するまでメールを保管してください。
- ・ お申込みから1週間以内に参加費を指定の口座にお振込みください。
- ・ 参加費のお振込みが当会に通知されるまでには、最短で3営業日を要します。
- ・ 参加費の振込みが確認された後、「オンライン研修会参加のための事前登録のお願い」のメールをお送りします。オンライン研修会参加のためのZoom事前登録を行っていただく必要がありますので、メールに記載されている期日までに事前登録の手続きをお願いします。
- ・ 事前登録を行っていただくと、数日以内に「招待メール」が届きます。
この「招待メール」に記載の手順により当日オンライン研修会に参加していただくこととなりますので、研修会が終了するまでメールを保管してください。
- ・ 研修会開催日の1営業日前を目処に「招待メール」を再送信いたします。
先の「招待メール」を紛失した場合は、こちらを使用して当日ご参加ください。

※研修会を受講するにあたって、一部のメールが迷惑メールに入る事があります。
事前に下記メールアドレスを迷惑メールに入らない様に設定をお願いします。

- ・ no-reply@zoom.us
- ・ kouza@jscpp.jp